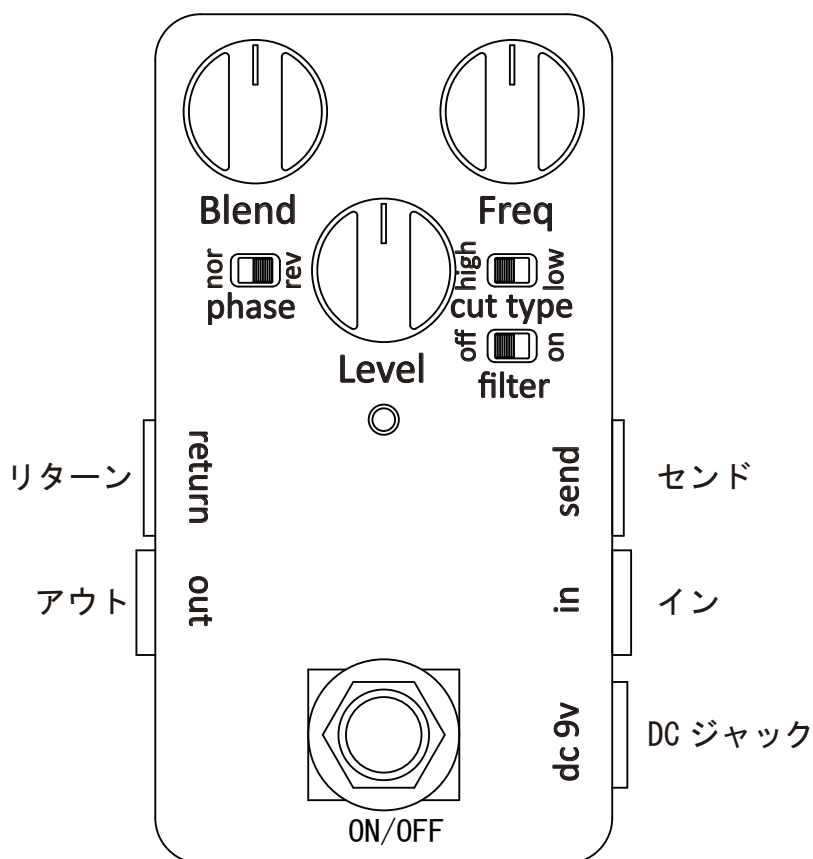


# BLENDER マニュアル

BLENDER の説明を記します。

- ①インプットにギターやベース等を接続します。
- ②アウトプットにアンプ等を接続します。
- ③センドにはドライミックスさせたいエフェクターのインプットに接続します。
- ④リターンにはドライミックスさせたいエフェクターのアウトプットを接続します。
- ⑤センドに送られるシグナルをフィルターSWで未加工 (OFF) かフィルターを通す (ON) かの選択をします。
- ⑥フィルタースイッチがONの時はカットフィルターが有効になり、カットタイプを選びます。
- ⑦FREQ ノブでフィルターの周波数を決める  
センドに送るシグナルにハイカット・フィルター (高音域を削る) を施すことができます。左に回すほど高音が削られます。  
センドに送るシグナルにローカット・フィルター (低音域を削る) を施すことができます。右に回すほど低音が削られます。
- ⑧BLEND ノブにより、ドライ音とリターン音のバランスを調整します。
- ⑨Phase (フェイズ) スイッチ  
リターンの位相を決定するスイッチです。  
ドライ音とセンド・リターンに接続されたエフェクターの位相が異なる場合に切り替えてください。  
並列に接続された機器の位相が異なる場合には、同じ周波数の音が打ち消されてしまいイコライザーで任意の周波数をカットしたような状態になります。極端な例ですと、2つのエフェクターをバイパスさせた状態においては無音になってしまいます。
- ⑩LEVEL ノブにより、エフェクトのONとOFFのバランスを合わせます。

センド・リターンに何も接続していない場合は内部にてスルーされますので、ハイパスフィルターやローパスフィルターとして使ったり、ドライ音をブレンドしてシェルビングタイプのイコライザーとしてもお使いになれます。



—注意—  
電源は外部電源 (9v) をお使いください。

pedal works  
**ENDROLL**  
<https://www.endroll-jpn.com/>